

# 木部

公共仕様No.  
DNT-改修・9-5-10

## 7章9節:つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) DNTビューウレタン (標準仕様)

### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント	DNTビューウレタン	F☆☆☆☆	水道水

### 塗装仕様

表7.2.1 木部の下地調整【RC種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 汚れ、付着物除去	—			木部を傷つけないように除去し、油類は、溶剤等でふき取る。
2 研磨紙すり	研磨紙P240～320			露出素地面、既存塗膜面を研磨する。

表7.9.2 木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	水性マイティー シーラーマルチ	透明なブルー クリアー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					スプレー		
2 上塗り	DNT ビューウレタン	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	—
				10～20	スプレー		

(注) 1.下塗りは、塗料を素地になじませるように塗る。木口部分は、特に丁寧に行う。  
2.下塗りに用いる合成樹脂エマルジョンシーラーは、上塗り塗料製造所の指定する水性塗料とする。

#### 7.2.2 木部の下地調整

木部の下地調整は、表7.2.1により、種別は、特記による。特記がなければRB種とする。

#### 7.9.3 木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

屋内の木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表7.9.2により、種別は特記による。  
特記がなければ、新規に塗る場合はA種(多孔質広葉樹の場合を除く。)、塗替えの場合はB種とする。

#### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。  
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。